

<研究推進>

地域や産業界から依頼された受託研究16件、寄附金4件の受入れを行い、次年度の学内競争的研究費（学術奨励研究費・共同研究費）の公募と審査に係わる制度設計を行った。また、両学部の教員の交流を図るため、研究交流会を企画・実施した。

<知的財産委員会>

「広域大学知的財産アドバイザー派遣事業：（工業所有権情報・研修館主催）における広域大学知的財産ネットワーク」（①北海道地域中小規模大学知財ネットワーク、②異分野融合によるデザイン産学官連携広域ネットワーク）へ加盟した。当該事業から派遣される大学知的財産アドバイザーによる「知的財産セミナー全9回」及び経済産業省北海道経済産業局との共催による知的財産講習会を全学FDとして開催した。また、学生の著作物に関する利用許諾書を整備した。

6 附属図書館

平成24年度は全11回運営会議を開催し、附属図書館の運営に係る事項について協議を行った。結果、次のことを新たに導入・実施した。

第55回北海道地区大学図書館職員研究集会の当番館をつとめた（8月17日開催）。長期延滞者に対する督促フロー作成し、平成25年度より手続きを進めることとした。学外利用者の図書館利用証発行における写真の提出を平成25年度より不要とすることとした。

芸術の森図書館では、芸術の森美術館との連動企画展を開催（7月17日～8月16日）した。

この他、図書館専門員による他大学図書館への調査訪問を行った（3月7日、2件）。

7 アドミッションセンター

入学者選抜試験及びそれに伴う試験区分ごとの従事者説明会の実施、入試広報、入学者選抜方法の調査研究及び統計等に関する事業の計画的な推進を行った。

平成24年度は計10回の会議を開催し、前年度の結果の分析、入学者選抜方法の検討、高校訪問・進学相談会の実施計画の策定、入試区分ごとの学生募集要項・選抜試験実施要領の策定、入学者選抜試験に係る現状分析を行った。また、平成27年度以降の入学者を対象とする両学部一般選抜試験及び平成26・27年度のデザイン研究科博士前期課程入学者選抜試験の変更内容を決定した。

学生募集に係る具体的な取組として、オープンキャンパス、高校訪問及び進学相談会等についての企画・運営を行った。

8 キャリア支援センター

キャリア支援センター会議は、両学部に関係するキャリア支援に係る改善・充実を目的として、平成20年4月に設置された。平成24年度は1回開催（7月9日）し、平成24年度予算についての協議や、各学部がそれぞれ抱えるキャリア支援上の課題について意見交換を行った。

9 学内委員会

1) 自己点検・評価委員会

自己点検・評価委員会は、主に認証評価や年度計画の進捗管理等に関する事項を所管してお

り、平成24年度は7回開催した。

本委員会では、平成23年度までは年度計画の進捗状況の点検を半期ごとに実施していた。しかし、平成24年度については、第二期中期計画で進捗管理の徹底が盛り込まれたことを受け、年度計画のうち業務改善等に関する項目については四半期ごとの進捗管理を行い、それ以外の項目については半期ごとの進捗管理を行った。

進捗管理の点検結果は企画戦略会議等へ報告し学内で共有することにより、取組の遅れている項目の改善を促すことができ、年度計画の着実な達成に向けた取組を行うことができた。

2) 教員評価委員会

平成24年度は2回の委員会のほか、ワーキングや専門部会を開催し、各教員から提出された教員活動実績申告書の確認作業や教員評価書の作成作業を行うとともに、次年度に向けて、記入要領及び申告書様式等の検証や見直しを行った。

評価結果については、平成24年度末に任期満了を迎える教員の再任審査に活用し、また、研究費の追加配分にも活用した。

3) 総務委員会

平成24年度は10回の委員会を開催した。

委員会では、第二期中期計画の目標（その他業務運営に関する目標—環境に関する目標）達成に向けた環境方針の策定や懸念された夏季の電力需給への対応を目的として、本学における省エネルギー対策について検討を行い、実施した。

また、札幌市より依頼があった芸術の森キャンパスグラウンドの市民への開放について検討を行い、開放に関するルールをまとめたほか、積層造形システムの指導者や利用者を養成するために、ワーキンググループによる操作説明講習会を実施した。

4) FD委員会

平成24年度、FD委員会は、教員の資質向上、情報の共有化、情報収集のため、学内研修会の開催及び学外研修会への教員派遣等を積極的に行った。委員会を10回開催し、FD活動の方針について論議するとともに、FD活動それぞれについて、実施前後にその内容の確認・検証を行った。

平成24年度の具体的な活動として、全学FD研修会（16回）、各学部・研究科のFD研修会（10回）、学外研修会への教職員派遣（6回延べ14名）、本学学生及び教職員への授業評価アンケート集計結果に対する所見の公開、教員相互の授業参観等を企画・実施した。

また、「北海道地区FD・SD推進協議会」に幹事校として参加し、大学間のFD活動交流にも関わっている。

5) 広報委員会

「戦略広報」「実践広報」の2つのチーム編成により計9回の委員会を開催し、機能的に活動した。

<ホームページ>

- ・公式Twitterを試行期間から実施期間へ移行し、公式サイトTOPページにリンクバナーを設置した。
- ・Facebook公式アカウントを取得した。
- ・ソーシャルメディア運用方針を策定した。
- ・ホームページ更新業務の外部委託を始めた。

<大学案内等>

- ・2013大学案内を22,000部印刷し、公立大学、道内大学、札幌市などに発送した。
- ・2014大学案内について検討し、デザイン企画制作を行った。
- ・2014大学院案内について検討し、デザイン企画制作を行い、4,000部印刷した。

- ・ 2014助産学専攻科リーフレットについて検討し、1,400部印刷した。

<年報>

- ・ 平成23年度年報の電子データを制作し、公式サイトに掲載した。

<その他>

- ・ 公立大学協会メーリングリストを活用して「広報戦略・ソーシャルメディアの活用状況に関する調査」を実施した。
- ・ 広報基本方針枠組み（案）を作成し、「広報基本方針枠組み（案）」に関する学内アンケートを実施した。
- ・ 大学紹介DVDを作成した。

6) 倫理委員会

倫理委員会は研究を遂行する際に、被験者（研究協力者）等の人権擁護の観点から、研究倫理に則った十分な配慮をした研究計画になっているかを審査している。

平成24年度は原則、毎月末日を研究倫理審査申請の締切りとし、毎月第4水曜日に委員会を開催した（計12回開催）。また、平成24年度から倫理委員会における審査の前段として、倫理委員が審査資料の確認をし、申請者へコメントを送付することにより、審査時間の短縮と研究倫理審査の申請から研究開始までの迅速化を図った。年間の審査申請総数は40件であり、1回当たり平均3.3件の審査を実施した。審査結果は「承認」、「条件付承認」、「変更の勧告」、「非該当」のいずれかとし、「条件付承認」となった申請については、修正箇所を確認し承認する「迅速審査」を行った。

また、倫理審査の社会的透明性及び客観性を担保し、同時に申請者や委員に係るリスク管理の保全のために、平成23年度に引き続き、法律家を外部委員として委嘱することとし、中村隆弁護士が委員として審査に加わった。

このほか、審査申請様式・手順等について、委員会で協議のうえ見直しを図り、基本資料の改訂版を作成した。

7) 教務・学生連絡会議

教務・学生連絡会議は、平成24年度に11回の会議を開催し、共通教育、デザイン・看護両学部の連携教育に関する事項及び学生生活、課外活動支援に関する事項等について、年度計画を見据え、かつ実際の授業運営等に即して、必要となる協議を行った。

具体的には、学事暦、時間割、シラバス、定期試験及び授業評価アンケートに関すること、また、奨学金、大学祭、チューター制度に関すること等について議論を重ねたほか、年度計画における検討事項として、履修登録単位数の上限やGPAを活用した履修指導方法を策定した。また、毎回、両学部の教務委員会及び学生支援委員会から教務及び学生支援に関する課題を報告し、協議を行った。

8) 研究科教務・学生連絡会議

研究科教務・学生連絡会議は、平成24年度に7回の委員会を開催し、デザイン・看護学両研究科の連携に関する事項、研究科連携科目に関する事項及び学生生活に関する事項等について、年度計画を見据え、かつ実際の授業運営等に即して、必要となる協議を行った。

具体的には、研究科連携科目である連携プロジェクト演習の評価等について協議し、その効果検証として、アンケート調査を実施し、その集計結果を分析した。また、奨学金、チューター制度に関すること等について議論を重ねたほか、両研究科の教務・学生支援委員会から教務及び学生支援に関する課題を提案し、協議を行った。

構成員名簿

区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	部局長会議	◎ 蓮見 孝 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 スーディ神崎 和代 中原 宏 塩澤 正樹	学長 副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 地域連携研究センター長 附属図書館長 事務局長
	企画戦略会議	◎ 蓮見 孝 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 スーディ神崎 和代 中原 宏 塩澤 正樹	学長 副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 地域連携研究センター長 附属図書館長 事務局長
	人事委員会	◎ 蓮見 孝 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 塩澤 正樹	学長 副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 事務局長
	キャンパス・ハラスメント 防止委員会	◎ 蓮見 孝 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 塩澤 正樹	学長 副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 事務局長
	地域連携研究センター	◎ スーディ神崎 和代 石井 雅博 羽深 久夫 原 俊彦 矢部 和夫 山本 勝則 張 浦華 大野 夏代 貝谷 敏子 石田 勝也 松井 美穂 山田 良 太田 晴美 杉田 久子 原井 美佳 長谷川 聡 安立 卓也 上田 理子	地域連携研究センター長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 デザイン学部助教 桑園事務室長 兼 調整担当部長 事務局地域連携課長

I 概要

II 教育活動

III 研究活動

IV 社会活動

V キャリア支援活動

VI 入学者選抜結果

VII 附属図書館

VIII 役員会・経営審議会
及び教育研究審議会

IX 学内運営の概要

X 資料

XI 教員業績一覧

区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
	図書館	◎ 中原 宏 松浦 和代 武田 亘明 町田 佳世子 清水 光子 藤井 瑞恵 長谷川 聡 上田 理子	附属図書館長 看護学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 デザイン学部助教 事務局地域連携課長
	アドミッションセンター	酒井 正幸 樋之津 淳子 ◎ 城間 祥之 石井 雅博 杉 哲夫 猪股 千代子 菅原 美樹 山内 まゆみ 田村 洋郷 平岡 茂	デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	キャリア支援センター	◎ 酒井 正幸 樋之津 淳子 杉 哲夫 宮崎 みち子 安立 卓也	デザイン学部長 看護学部長 デザイン学部教授 看護学部教授 桑園事務室長 兼 調整担当部長
学内委員会 常置委員会	自己点検・評価委員会	◎ 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 吉田 和夫 宮崎 みち子 坂本 将司	副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 デザイン学部教授 看護学部教授 事務局次長 兼 経営企画課長
	教員評価委員会	◎ 蓮見 孝 中村 恵子 酒井 正幸 樋之津 淳子 城間 祥之 矢部 和夫 山本 勝則 塩澤 正樹	学長 副学長 兼 看護学研究科長 デザイン学部長 看護学部長 デザイン研究科長 デザイン学部教授 看護学部教授 事務局長
	総務委員会	吉田 恵介 坂倉 恵美子 石田 勝也 小宮 加容子 杉田 久子 渡邊 由加利 ◎ 塩澤 正樹	デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部講師 看護学部講師 事務局長

区分	委員会等	委員・構成員	
		教職員名	所属・職位等
学内委員会 常置委員会	FD委員会	スーディ神崎 和代 武 邑 光 裕 ◎定廣 和香子 斉藤 雅也 菊地 ひろみ 村松 真澄 山田 良 田村 洋郷 平岡 茂	地域連携研究センター長 デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	広報委員会	◎中原 宏 齋藤 利明 山本 勝則 片山 めぐみ 福田 大年 吉川 由希子 田中 広美 上田 理子	附属図書館長 デザイン学部教授 看護学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 看護学部准教授 看護学部講師 事務局地域連携課長
	倫理委員会	◎樋之津 淳子 石崎 友紀 原 俊彦 宮崎 みち子 内田 雅子 守村 洋 片山 めぐみ 上田 理子	看護学部長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 デザイン学部講師 事務局地域連携課長
連絡調整会議	学部間 教務・学生連絡会議	◎樋之津 淳子 羽深 久夫 細谷 多聞 内田 雅子 定廣 和香子 田村 洋郷 平岡 茂	看護学部長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 看護学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
	研究科間 研究科教務・学生連絡会議	◎中村 恵子 中原 宏 望月 澄人 松浦 和代 田村 洋郷 平岡 茂	副学長 兼 看護学研究科長 附属図書館長 デザイン学部教授 看護学部教授 事務局学生課長 事務局桑園担当課長
衛生委員会	芸術の森地区衛生委員会	上遠野 敏 武田 亘明 松井 美穂 ◎坂本 将司	デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 事務局次長 兼 経営企画課長
	桑園地区衛生委員会	山田 典子 三上 智子 田仲 里江 ◎安立 卓也	看護学部准教授 看護学部助教 看護学部助手 桑園事務室長 兼 調整担当部長

I 概要

II 教育活動

III 研究活動

IV 社会活動

V キャリア支援活動

VI 入学者選抜結果

VII 附属図書館

VIII 役員会・経営審議会
及び教育研究審議会

IX 学内運営の概要

X 資料

XI 教員業績一覧

区分	委員会等	委員・構成員		
		教職員名	所属・職位等	
学部委員会	デザイン学部	教務委員会	◎細谷 多聞 柿山 浩一郎 町田 佳世子 那須 聖 福田 大年 須之内 元洋	デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授* デザイン学部講師 デザイン学部助教
		学生支援委員会	◎羽深 久夫 上遠野 敏 原 俊彦 上田 裕文 大淵 一博 小宮 加容子	デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師
		キャリア支援委員会	◎杉 哲夫 斉藤 雅也 石田 勝也 上田 裕文 小宮 加容子 福田 大年	デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師 デザイン学部講師
	看護学部	教務委員会	◎内田 雅子 河原田 まり子 貝谷 敏子 清水 光子 吉川 由希子 田中 広美 原井 美佳 藤井 瑞恵 工藤 京子 多賀 昌江 坂東 奈穂美 鈴木 ちひろ	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助手
		学生支援委員会	◎定廣 和香子 菅原 美樹 村松 真澄 山田 典子 太田 晴美 山本 真由美 鶴木 恭子 柏倉 大作 田仲 里江 星 幸江	看護学部教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助手 看護学部助手 看護学部助手
		キャリア支援委員会	◎宮崎 みち子 大野 夏代 神島 滋子 櫻井 蘭子 照井 レナ 三上 智子 檜山 明子	看護学部教授 看護学部准教授 看護学部講師 看護学部講師 看護学部助教 看護学部助教 看護学部助手

区分		委員会等	委員・構成員	
			教職員名	所属・職位等
研究科委員会	デザイン研究科	教務・学生支援委員会	◎望月 澄人 中原 宏 石井 雅博 羽深 久夫 矢部 和夫 斉藤 雅也 町田 佳世子 三谷 篤史	デザイン学部教授 附属図書館長 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部教授 デザイン学部准教授 デザイン学部准教授 デザイン学部講師
	看護学研究科	教務・学生支援委員会	◎松浦 和代 猪股 千代子 菊地 ひろみ 守村 洋	看護学部教授 看護学部教授 看護学部准教授 看護学部准教授

◎印：所管部局長等

※平成24年4月1日現在

I 概要

II 教育活動

III 研究活動

IV 社会活動

V キャリア支援活動

VI 入学者選抜結果

VII 附属図書館

VIII 役員会、経営審議会
及び教育研究審議会

IX 学内運営の概要

X 資料

XI 教員業績一覧